

SEMINAR: High Efficiency Cell Engineering at Hiroshima University (hybrid event)

エレクトロポレーション装置を使用した 高効率細胞加工技術の紹介と実用例

主催: 広島大学 原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科

2024年7月16日(火) | 12:00pm – 1:00pm JT

広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線先端医学実験棟5階講堂
(〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3)



2024年7月16日(火)12:00(正午)～広島大学でのランチョンセミナーにぜひご参加ください! 米国スタンフォード大学細胞・遺伝子医学研究所(GMP施設) 施設長 兼 科学ディレクターであるDr. Steven Feldmanを講師としてお迎えし、同施設におけるMaxCyte遺伝子導入装置を用いた遺伝子治療製品製造についてお話いただきます。

MaxCyteの遺伝子導入装置は、初代細胞、幹細胞、その他多くの細胞に、効率的かつ高い生存率で遺伝子を導入します。CRISPR、細胞ベースアッセイ、細胞治療薬製造、ウイルス生産など幅広い用途に使用できます。



Steven Feldman, PhD
Site Head & Scientific
Director, Laboratory of
Cell and Gene Medicine,
Stanford School of Medicine



大石真久, PhD
MaxCyte シニアア
ーワールドアプ
リケーション
サイエンティスト

席数には限りがございます。ぜひご参加登録をお願いします!

Find out more at [MaxCyte.com](https://www.maxcyte.com)



オンライン参加の登録はこちらから



現地参加の登録はこちらから